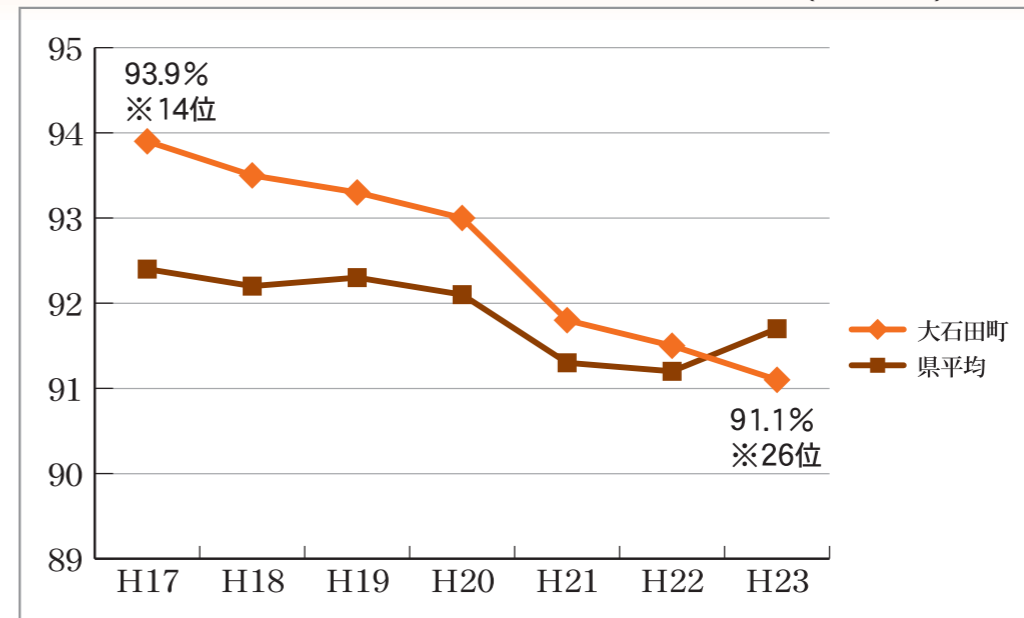


決算特別委員会 町税収納率県平均を下回る

収納率の向上には
きめ細やかな対策が必要

過去7年の町税収納率 (単位：%)



※県内35市町村中の収納率順位

一般会計

芳賀清 議員

町 税の収納率が低下している。きめ細やかな対策が必要ではないか。

税務担当課に叱咤激励しているが収納率が伸びないのが現状だ。納税相談員の配置も検討し、収納率向上に努めたい。

小玉勇 議員

固 定資産税の不能欠損はどのようなものか。

ほとんどが倒産した企業が所有している固定資産に課税したものだ。

村岡 藤弥 議員

中 学校の施設が全て完成したが感想は。視察に来た高畠町長も素晴らしい環境と設備に感嘆した。生徒も文武両道で素晴らしい学校になっている。

遠藤 宏司 議員

町 の顧問弁護士が同時期に前町長の弁護士人になっているが、顧問弁護士料の支出は適正か。

奥山 監査委員

法令上特別規制はないが、好ましくないというような意見があるとすれば町側で判断する必要がある。

過疎債返還問題が発生したのは今年度になってからで、この時点では前町長に対して損害賠償請求を行える立場になかったと考える。3月末の契約期間満了をもって顧問弁護士は交替している。



決算特別委員会 星川委員長

齋藤 公一 議員

入 湯税が6.6%減少したが今後の対応は。あつたまりランドの帰り入浴客減少によるものと考えている。来年度浴室等のリニューアルを予定しており、入浴者の増加につなげたい。

青木 久子 議員

鷹 楽・駒籠地区流雪 溝的整備事業の基本設計業務は、両地区同時に進める予定だったが、なぜ駒籠地区は事業対象地区から外れたのか。

基本設計業務には駒籠地区も含まれている。ただし、国の事業である消流雪水導入事業は、人口密度などの要件があり、

青木 久子 議員

駒籠地区は要件に合致しないため取り組めない。今後どのように整備していくか関係機関と検討を重ねている。

村形 昌一 議員

昨 年度は激動の一年だったが、決算に対する所感は。防災など町としてやらなければならないことがある。予算がない中大変だが、まちづくり座談会での要望を踏まえ来年度はもっとしっかりした町政を行う決意だ。

大 石田ふるさと応援基金は500万円ほどに活用しているが、これまで活用していない。みなさんに喜ばれるようなかたちで活用する必要があると思うが。

500万円のうち250万円ほどは福祉と教育に活用してほしいということも寄付いただいている。もう少し積立額が大きくなった段階で有効に活用させていただきたい。

小玉勇 議員

国民健康保険 後期高齢者医療 介護保険

国 保険を払いたくても払えない人がいると思う。町長は人にやさしい町政を掲げているが、皆が納得できる方法で弱者救済をできないか。

やさしくという気持ちの中で国保税の徴収をしなければならぬが非常に難しい問題だ。

村岡 藤弥 議員

介 護と後期高齢の保険料は年金から差し引く事になっていると思うが、収入未済があるのはなぜか。

年金から差し引いているが、年度中に65歳や75歳を迎えた方は納付書で納付いただいている。また、ルール上、差し引きできない場合がある。

学校給食

村形 昌一 議員

町 内産の食材を、カロリーベースまたは金額ベースでどの程度利用しているか。

できるだけ町内産の食材を利用していききたいと考えているが、現在の数値は把握していない。今後数値を調査したい。



おいしい給食

給食で使用している 町内産の食材

米 (全量町内産を使用しています)

野菜 (旬のとれたて野菜を使用しています) にんじん、じゃがいも、大根、白菜、里芋、ねぎ